

クラス番号	311	担当教員名	角崎洋平
テーマ	日本型生活保障システムの課題と未来		
著書・論文 研究課題等	<p>論文（※ネットで閲覧可能な論文。その他は「角崎洋平 日本福祉大 教員情報」で検索ください）</p> <p>「選択結果の過酷性をめぐる一考察：福祉国家における自由・責任・リベラリズム」、2013</p> <p>「低所得者世帯の金融排除と金融ウェルビーイング」、2020</p> <p>「困窮者世帯への貸付支援の現実と改革課題」、2021</p> <p>研究課題①生活困窮者等を対象とした家計改善支援、貸付支援、金融包摂の在り方</p> <p>②「自己責任論に基づく福祉否定」と「自己責任論を全否定する福祉擁護」の両者の超克</p>		

ゼミナール概要

キーワード：福祉国家、生活保障、新型コロナ、社会保障、労働（働き方）、行財政、経済、福祉政治、家族

■ ゼミのテーマ

新型コロナウイルス感染症の拡大は、日本の生活保障システム（暮らしを支える社会保障制度や経済システム）の問題点を浮き彫りにしました。たとえば、急激な感染拡大に対応できない医療供給制度や公衆衛生行政、自営業者・ギグワーカー・非正規労働者のニーズを十分にカバーできない社会保険制度、利用条件が厳しすぎる生活保護制度、生活困窮者支援の現場における深刻な人手不足と過重労働。コロナ禍では、DVや虐待件数が増加し、女性の自殺件数が急増するなど、日本社会の差別的な構造もあらわになりました。こうしたなか政治は、十分な政策を打ち出してきたとはとても言えません。コロナ禍で経済的な打撃を受けたのは世界中どこも同じですが、日本の景気と雇用は、コロナ前から低迷し続けています。最近ではインフレも家計に打撃を与えていますが、有効な対策は打ち出されていません。どうしてこのような事態に至ってしまったのでしょうか。こうした状況を克服するには、どうしたらよいのでしょうか。考えるべきことは山積みです。このゼミは、こうした日本の生活保障システムの問題点と、今後の目指すべき方向性について考えていくことをテーマとします。

■ 学びの面でのゼミの特徴

▶ 社会保障や経済・労働に関する各種の「制度」を研究対象としますが、その政治的・経済的背景にも注目していきます。具体的には、各種制度とその政治的・経済的背景について、①歴史の視点（なぜその制度ができたのか）、②比較の視点（海外とどう違うのか）、③規範の視点（背景にある倫理観・規範意識は何か）から分析していきます。また④コロナによる影響はどうだったのか、についても考察していきます。

■ 授業計画

▶ 3年前期は、まずは日本の社会保障制度の全体像を理解するために、社会保障制度を詳説する文献をテキストとします。単に「読む」のではなく、読んだことに基づいて各自で考えたことを報告してもらい、みなで議論します。

▶ 3年後期は、各自の関心をもとにテーマを絞って「ポスト（ウィズ？）コロナの生活保障システムの課題と改革の方向性」についてゼミ内で議論していきます（グループワーク含む）。並行して、4年次に取り組む卒業論文のテーマについて早期に固めてもらいそれぞれ研究を進めてもらいます。

▶ 3年後期期間中に他大学との合同ゼミ（ゼミ合宿を予定だがオンラインの可能性もあり）を行います。

▶ 4年次は、3年次から取り組んだテーマをもとに卒論を執筆します。9月末まで一通り完成させることを目指します。

■ その他の留意事項

★ ゼミ内で社会福祉士国家試験の社会保障制度・福祉政策関連科目の問題演習も行います（社会福祉国家試験を受けない学生にとっても、社会人として必要な知識ですので、しっかり勉強してもらいます）。

★ 社会保障に関する行財政システムとその政治的・経済的背景、福祉政策の理想や国際的な政策動向を理解するために、ゼミ生には3年次に「福祉政策論」と「福祉財政論」を履修してもらうことが原則になります。

★ 政治や経済や財政を知らず、福祉国家・福祉行政の今後を語ることはできない、と思っています。政治経済と社会保障制度の関係を知るためにも、ネット記事ではなく新聞（できれば日本経済新聞）を読むようにしてください。本学の学生は自宅から無料で閲覧できる方法がありますし、難しいところは解説します。

担当教員からのメッセージ



エントリーシートには、志望理由・ゼミで学びたいこと・現状での進路希望（「悩み中」も可）を書いておいて下さい。ゼミのテーマは行政や政治経済の在り方にまで関連しますので、経済や政治について学んでみたい学生も歓迎します。福祉を専門とする者が、政治や経済にも詳しくなったら、公務員試験・就職活動でも、今後の人生でも、「強み」になると思います。「たくさん楽しんで、よく学んだ」二年間にしていきたいと思います。そのためのサポートは惜しみません。目指すは「社会福祉学部の全ゼミで社会保障制度全般に最も精通した学生の集まる（育つ）ゼミ」です。